

平成28年度 家庭総合 シラバス(2年生)

概要	科目名	家庭総合	学年	2	履修単位	2
	目標	家庭総合の授業では、自分らしい生き方、保育、高齢社会、食生活、衣生活、住生活、消費生活などを学習します。家庭を取り巻く環境の変化に対応し、現在の生活や将来の生活を見つめ、各自の生活目標を持つこと。実践的・体験的な学習を通して生活に必要な知識や技術を習得し、各自の生活を工夫・応用していくことができるようになることを目標にしています。今年度では、衣生活、食生活、住生活、高齢社会などを中心に学習していきます。				

学期	授業計画						
	項目	指導事項	時間	指導上の工夫・留意点			
1 学期	家庭総合を学ぶにあたって		2	家族や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ、生活の場で生きて働く力となるよう総合的に習得させる科目であることを理解させる。			
	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動			ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の意義を理解させ、問題解決への主体的実践的な学習活動であることを理解させる。			
	人と衣服のかかわり	人と衣服のかかわり		1	・衣服の起源や歴史、風土に適した衣服等の学習を通して衣服とは何か、衣服の役割などを考えさせ、衣生活に関心を持たせる		
		衣服の機能		1	・衣服の機能について理解させ、自分の衣生活について機能面から考えさせる。		
	衣服は何かからできているのか	繊維の種類と特徴		2	繊維の種類と特徴について理解させ、用途に応じた素材の選択ができるようにする。 ◎繊維の吸水実験		
		衣服素材の性能		1	・繊維製品に要求される性能を理解させる。また現在行われている性能改善のためのさまざまな加工についても理解させる。		
	衣服をつくろう	衣服製作の基本		15	・衣服製作を通して、衣服の構成や基礎的な縫製技術を身につけさせる。 ◎雑巾づくり ◎被服実習		
よりよい衣生活を創造する	衣服の購入		1	・衣服購入の際、適切な判断で購入することができるよう衣服表示を理解する。			
	衣服の手入れ		1	・衣服の保管や洗剤の種類と働きについて理解させ、資源や環境にも配慮した適切な衣服計画ができるようにする。			
2 学期	人と食物のかかわり	人と食物のかかわり		4	・食事調査などを通して、現代の食生活や各自の食事の問題点について考えさせる。 ・食生活の歴史や食文化から、食事の意義について考えさせる。 ・食料の自給、輸入食品、遺伝子組み換え食品、食生活と環境など、現在の日本の食生活の問題点等について考えさせる。		
		栄養と食品のかかわり		6	・栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素を多く含む食品の特質を理解させる。		
	食生活をつくる	食品の選び方と安全		6	・生鮮食品の選び方、食品表示の見方などを通して適切に選択、保存できるようにする。 ・食中毒、食品添加物、その他、現在の食生活問題点などに触れ、実験等を通して衛生的で安全な食生活について理解させる。 ◎実験1: 糖度実験 ◎実験2: 食品添加物検出実験		
		食生活をデザインする		6	・栄養所要量や食品群別摂取量のめやすを理解させ、家族の1日の献立作成ができるようにする。 ・調理実習を通して、調理の基礎技術を身につけさせる。また、食卓作法、食品の取り扱いなどを理解させる。		
3 学期	快適な住まいづくり	住空間のなりたち		2	・平面図を読みとり、その居住性を検討できるようにし、家具の役割と配置、収納の工夫についても考えさせる。		
		健康と安全に配慮した室内環境		2	・快適な室内環境について理解させる。また、家庭内事故や災害について取り上げ、安全な住まい環境について考えさせる。		
		住環境と地域環境		4	・自分の居住地にどんな問題や課題があるか見つけだし、住みやすい居住地にするための解決策を考えさせ、住空間をデザインさせる。		
	高齢者とかかわって生きる	高齢社会に生きる私たちの暮らし		6	・高齢社会と現状と課題について理解させる。 ・高齢者を支える家族の役割、福祉サービス、福祉施設などについて理解させる。 ◎高齢者体験実習		
評価方法	①授業態度 ②定期考査 ③提出物 ④課題 以上を総合的に判断し、評価とする。						
評価 規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現		知識・理解		
	◎授業中のプリントの記入や取り組む姿勢・態度から、家庭生活について関心を持ち、その充実向上を目指して意欲的に取り組んでいる。 ◎実践的な態度を身につけている。	◎授業中のプリントの記入内容や態度、定期考査の結果から、家庭生活について課題を見つけ、適切に判断し、解決方法を考え取り組んでいるか。	◎調理実習等を通して、基礎的・基本的な技術を身につけているか。		◎定期考査の結果を参考にし、家庭生活の意義や役割を理解し、家庭生活の向上に必要な基礎的・基本的な知識を身につけられたか。		